

# ふれあい新聞

ファミリーサポートセンター(ファミサポ)は、子育ての「援助が必要な方」と「援助を行いたい方」を結ぶ会員組織です。



## 一緒にお留守番頑張ろうね

依頼会員Sさんは3人の子をもつお母さん。普段、上の子二人が保育園に通っている間、末っ子のMちゃん(8ヵ月)は、育児休業中のお母さんと過ごしています。月に2~3度、お母さんの用事がある日にMちゃんを数時間ほど預かってくれるのは、提供会員Tさん。Tさんは、頼れる人がないまま一人で育児を頑張るすぎ疲れてしまった過去の経験から、同じような境遇の方に寄り添いたい!と提供会員として活動しています。

人に慣れることに時間がかかるMちゃんは、今日もお母さんの姿が見えなくなると泣きそうに…。Tさんは、すかさずおんぶをしてお家の中をお散歩したり、窓からの景色を一緒に見たり、どうすればMちゃんが少しでも気分よく過ごしてくれるかを考えてあやす姿がありました。以前「誰かのために時間や力を分けることは、自分自身のためにもなっていると思うんです。」とファミサポ活動について話してくれたTさん。本当に有難い存在です。

# お正月飾り制作

今年度2回目の、ファミサポ会員交流会は「正月飾り制作」です。

講師には手作りイベントでもおなじみの「手作り工房ふらんくねすママ」の、工藤洋子氏です。工藤さんが用意してくれたのは、稲穂、姫りんご、松ぼっくり、ピーナッツのだるま、唐辛子、松の木など自然にあるモノたち。本当に身近なものが素材なので、来年も手づくりのお正月飾りにチャレンジするわ!という声も。素朴ながらもとても可愛い正月飾りは、皆さんの手作りのエネルギーも加わって、大きな福が舞い込むような出来栄でした。

キッズクラフトコーナーでは、発砲スチロールやスパンコールなどを使ってのクリスマスリース作りをしました。子どもから大人まで楽しい時間を過ごすことができましたね!



■講師 てづくり工房  
ふらんくねすママ  
工藤 洋子 氏



## 平成30年度 第2回 提供会員養成講習会レポート



※講習会の開催については、例年、行政広報誌や新聞などに日程を掲載します。

ファミサポでは、子どもを預かってくれるボランティア(提供会員)のための養成講習会を毎年2回、7月と11月に開催しています。

今年度2回目となる講習会を11月20・21・22・27日に開催しました。4日間のカリキュラムを終えて、新たに3名の方が提供会員としてご協力くださることになりました。

講習会に参加して下さった皆様の、これからの活躍を期待します。

講習会を受講したきっかけ(アンケートより)

- 以前より興味が有り、家庭環境も整ったタイミングだったから。また学びたかったから。
- 前から参加したいと思っていた。家族の理解も得られ、「自分の出来ることを出来る時間」にお手伝いしたいと思ったから。

## 活動報告書から

提供会員さん達から毎月届けられる援助活動報告書。そこには会員の皆様に寄り添い、愛情と優しさにあふれたぬくもりのあるサポートが記載されています。今回はその中より一部、抜粋してご紹介いたします。

初めてのお預かりでした。でも全く泣くこともなく、とてもお利口でした。音の出る絵本やタイコは好きな様子でずっと聞いたり見たりしていました。途中、しゃっくりがありました。

抱っこでアンパンマンの歌やミッキーマウスの歌を歌ってあげたら静かに聴いてくれました。歌が好きなようですね。

初めて、バスに一人乗車という事で緊張していたようですが、バスを待っている間しりとりをし、少しでも和んでくれたでしょうか。乗車してから運転手さんに「〇〇まで」の乗車の旨を伝えておきました。

時折、姉兄に少し強く怒られると泣いて私の膝の上に抱きついてくれて嬉しい限り。カレーライスは3人の中で一番早く食べ終わりました。

今回も寝る前に泣きました。お知らせでしょうか。かわいいです。お水も何口かスプーンで飲みました。やはり午前10時を過ぎると眠そうでした。リズムができていますよね。

初めは泣いていましたが、その後すぐ遊び始めました。おままごとやピアノで遊び始めすっかり元気になりました。お話も上手でおやつもきちんと座って食べました。とてもえらいです。オムツ交換も上手に出来ました。

K君6ヶ月あけての病気回復期の預かりでしたが不安がる様子もなくお迎えまで過ごしました。もうすぐ三歳、身体も大きくなり動く姿もしっかりして成長を感じました。周りの草花・昆虫に興味を持ち、幼いのに物知りなことに感心します。

お母さんと約束事をし、留守番する。「夕飯を食べたら歯磨きをする」との約束でした。2~3回言われて、しぶしぶ磨いていましたが、きれいな歯をみせてくれ誉めたらご機嫌でした。

幼稚園から私の家まで来るとき、S小学校の前では「僕はこの学校に入るんだよ」とか花ひらが細長く咲いているダリアの花をみて「花火のようだね」などと話をしながら、手を離さず歩くことができました。家でも落ち着いて過ごしました。

## 依頼会員のみなさまへ 重要なお願い

- ①事前打ち合わせ済みの提供会員さんにサポート依頼をしたら、センターにも忘れずに連絡をしてください。事前にセンターへ活動の連絡がないものは補償保険の対象とはなりませんので、活動が決まったら必ずセンターへ事前にお知らせください。
- ②キャンセル料について  
やむをえず、依頼会員の都合で利用が取り消しになった場合、次のキャンセル料金をお支払いください。  
前日までの取り消し・・・無料  
当日の取り消し・・・援助活動を行った場合の半額  
無断取り消し・・・援助活動を行った場合の利用料金の全額
- ③キャンセル料は依頼会員さんから提供会員さんへ、積極的に支払うようお願いいたします。(少なくとも2、3日中に届けるようにしましょう)



# センターからのお知らせ

## 4月に小学校へ入学する お子様をお持ちの方へ

新年度に入る前後(3月~4月)になると会員登録や打ち合わせをする方が増える傾向にあります。

特に、児童館や学童クラブは、保育園より利用できる時間が短くなることに伴い、相談される方も多くなります。

小学校へ入学されるお子さんをお持ちの方は、余裕を持って早めの相談をお勧めいたします。

### 例えばこんな時...

- 春休み中、小学生を一人で留守番させたくない。
- 新1年生は1週間くらい早帰りが続いたら、どうしよう？
- 学童クラブが18時までだけ迎えに行けない。
- 入学式、入園式に出席するのでその間、下の子を預かってほしい。など...



## 『慣らし保育』お勧めしています

ファミサポには「慣らし保育」というものがあるをご存知ですか？最初は親子で30分、次回は子どもだけで30分、1時間...と提供会員さんのお宅で過ごす時間を経て、将来的に長時間利用を目指す方法です。スモールステップで提供会員さんと信頼関係を結べるので、子どもはもちろん、会員双方にとっても不安を最小限にできるので、お勧めしています。

特に「今まで他人に預けたことがない」という方は、慣らし保育から始めることで、ファミサポ利用に対するハードルが低くなるかもしれませんよ！どうぞお気軽に利用してみてくださいね♪

## 4月に中学校へ進学する お子様をお持ちの方へ

八戸市ファミリーサポートセンターのサポート対象年齢は「生後56日~小学校6年生」までとなっております。

このことに伴い、4月に1番下のお子様が中学校へ進学する依頼会員はサポート対象外となり自動的に退会となります。(両方会員の方は、会員種別が提供会員に変更となります。)

なお、対象となる会員へは個別に案内を同封させていただきます。ご不明な点がございましたら、お手数ですが、センターまでご連絡ください。



## 登録内容に変更はありますか？

**住所・勤務先・子どもの状況・その他、変更がある方はセンターにお知らせください。**

なお、3月の時点で変更がある方(今後変更予定の方)は別紙同封の「会員登録変更届」にご記入の上、センターに提出ください。

※会員登録の変更確認については毎年、年度末に実施しています。

- 提出期限 平成31年3月31日まで
- 確認内容 住所・連絡先・仕事・家族構成・その他活動条件

★ 登録内容に変更がある方のみ ★  
★ 提出ください ★

## 編集発行 八戸市ファミリーサポートセンター

〒039-1166 八戸市根城八丁目8-155  
社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会  
TEL 0178-71-2750  
FAX・留守電 0178-71-2751

【e-mail】 f\_support@hachinohe-shakyo.or.jp  
受付時間 電話 … 月曜日~金曜日 8:30~17:00  
メール・FAX・留守電 … 24時間  
土・日・祝日・年末年始はお休み